

# 連結納税 我也我也 1万突破

大企業に減税恩恵  
年間で5879億円  
にも

国税庁が公表した資料によると、今年6月末時点で連結納税を適用している法人数が、親法人・子法人合わせて1万779社となり、2002年度と同制度創設以来初めて1万社を突破しました。この制度による減税額は、国税庁のデータから推計すると、11年度1年間だけで5879億円にもなっています。

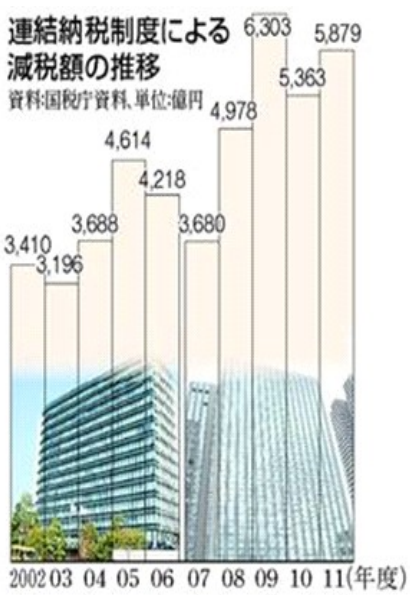
国税庁は、03年以降、毎年6月末時点の連結納税を申請している企業数を公表してきました。今年6月末時点では、親法人1288社、子法人9491社で、合わせて1万社を突破しました。

トヨタ、日産、ホンダ、ソニー、東芝、三井物産、野村ホールディングスなど、日本有数の企業は以前から連結納税を適用してきましたが、それに加えて、ここ1、2年、連結納税を選択する企業グループが急速に増えています。11年度には三菱商事、スズキ、富士重工、川崎重工、オリックス、資生堂、キッコーマン、大林組、富士フイルムなどが新たに連結納税を適用、12年度からは、これまでに判明

しただけでも、経団連会長の出身企業である住友化学をはじめ、三井化学、エーザイ、セイノーホールディングスなどが連結納税を適用すると有価証券報告書に書いています。

国税庁のデータによると、11年度の連結納税法人の申告所得額は3兆375億円でした。連結しないでグループ内の黒字法人だけが個別に申告した場合の所得は4兆9973億円ですから、連結したことによって、赤字企業の損失と相殺され、1兆9598億円も少なくなっています。これに法人税率30%をかけて計算すると、減税額は5879億円ということとなります。連結納税を選択する企業が増えるにつれて、減税額も大きくなってきている傾向があります。

**日本共産党の佐々木憲昭衆院議員の話** 連結納税制度は大企業・財界の強い要望に因って導入されました。この制度によって減税の恩恵を受けることができるのは、企業グループを持つことができる大企業ばかりです。こうした特権的な優遇制度をやめて、もうけをため込んでいる大企業に応分の負担を求めめることが必要です。



(写真)(右)住友化学東京本社が入る東京住友ツインビル東館(左)トヨタ自動車の本社ビル

**連結納税制度** 100%出資の子会社について、その所得を親会社と合算して法人税を計算する制度です。合算したグループ企業の中に赤字企業があると、黒字企業の所得と相殺されるため、法人税が安くて済む計算になります。この制度を適用するかどうかは企業自身の選択で、選択する場合は事前に税務署に申請しておくことになっています。

2012年10月22日(月)

## 東日本地震・12号台風への救援募金にご協力を

日本共産党は被災者の救済・支援のために、救援募金を引き続きお願いしております。ご協力をお願いします。  
【郵便振替口座】  
0017017198422  
名義は、日本共産党中央委員会です。送金いただく場合は、振替用紙の通信欄に、かならず、「地震救援募金」であることを明記して下さい。ご協力よろしくお願ひします。

磯城郡日本共産党議員団

## 復興予算流用は民自公に責任 BSテレビ 志位委員長が批判

日本共産党の志位和夫委員長は、22日放送のBSイレブンの政治番組「インサイド・アウト」で、復興予算の流用問題について、「国民に増税を求めて『復興のために使う』といっておきながら、大企業に補助金をばらまくなどのやり方をしている」と批判しました。

志位氏は、昨年6月に強行された「復興基本法」に流用の仕掛けが盛り込まれ、それを受けた「復興基本方針」や第3次補正予算で流用の道筋がつけられてきたと指摘。「民主党だけでなく、自民党、公明党も賛成し、そろって流用の道筋をつけてきた」と批判しました。

そのうえで、「復興基本法」自体をただす必要がある」と強調。「被災地では生業(なりわい)の再建が進まず、住宅再建の見通しが立っていない。あまりにも公的支援が少なすぎる。こういったところにお金をつけて、生業と住宅が復興できるようにすることが大事だ」と述べました。

二木啓孝BSイレブン解説委員は、「民主の議員の人たちは、ほとんどお役人のいうとおり。自民党も、もともと志位委員長がおっしゃるように、(復興予算の使途に)『日本の再生』という大きな幅を入れておいて、(いまさら流用を)『けしからん』というのもおかしい」と感じました。志位氏は「民自公の共同責任だ」と強調しました。

2012年10月24日

(水)

2012.10.30 NO.577

# 日本共産党

磯城郡議員団だより

芝 和也 Eメール info@k-shiba.jp  
川西町結崎 862-7 0745-43-2415  
吉田 容工 Eメール katunori\_yosida@ybb.ne.jp  
田原本町大木 113-5 090-5257-4446  
森 良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp  
田原本町鍵 281-1 0744-33-8570  
(事務局)池田年夫 Eメール uvkk87386@zeus.eonet.ne.jp  
三宅町屏風 440-5 0745-43-2661

日本共産党発行  
**しんぶん 赤旗**  
日刊 月3,400円  
日曜版 月800円

## 消防署広域化その2

奈良市、生駒市をのぞく三七市町村の消防署を一つに統合する計画が進んでいます。七月にお知らせした後、判明した点をお知らせします。三七首長が一二月に調印し、来年六月議会に諮られ、すべての議会が承認した時点で統合される予定だそうです。

広域化の目的は、現場消防力の増強、組織の合理化・効率化。広域化の効果は、「費用の削減、人員の整理」です。平成三三年度までの計画では、人件費が六億円削減するそうです。山辺広域事務組合の人件費、消防署の経費も借金も管轄区域も現状を維持するそうです。

その一方で、消防署の再編計画を策定するとなつていきます。

広域化で一番問題になる給与体系の統合による経費増を隠しています。広域化の最大の売り「現場到着時間の短縮」は、管轄区域を広げないと実現しません。それは、消防署統廃合を前提とした話です。

今回の広域化計画では、消防士さんへの業務強化とバラバラの給与体系という悪待遇が予定されています。こんなことでは、大規模災害時に消防車も救急車もチャンと来てくれるのでしょつか？

田原本議員  
会議員  
吉田容工



## 復興予算

先週は「復興税」について全国民が納税することになったことについてか書きました。

復興税の予算、5年間で19兆円にのぼる額の流用がいま、問題になっています。

この予算の大本になっている復興基本法案の修正を民自公の3党が談合で行って法案を成立させたことが19日の朝日新聞で明らかにされています。

朝日新聞によれば「当時の菅政権が国会に提出した復興基本法案では、予算の使い道は被災地に限りられていた。ねじれ国会の下で法案は否決・廃案。このため民主党は自公と協力し議員立法に3党のすり合わせで被災

地復興が「東日本大震災からの復興」に差し替えられ、新たに「活力ある日本の再生」という言葉が加えられ、日本の経済再生という名がつけば何でも使えるようになった」と暴露しています。この仕組みは後の消費税増税を決めた「3党合意」にあることを明らかにしています。

新聞の投書でも「広く国民に負担を強いる税金で賄う10・5兆円は被災地の復旧・復興に使うよう」「国民は厳しく政府を監視していかなければならない」との声があがっています。国民の声をあげるべきです。

三宅町  
池田年夫



## 癒されてください

秋の日はつるべ落としと言われるが如く、西の空に沈む太陽を早く感じますね。それと、我々を取り巻く大気に季節による違いが有るのか否かは知りませんが、夜空を眺めた時、何となく夏よりも星が輝いて綺麗に見えるような気がします。

夜明け前の四時頃に北の空には、北極星を挟んでカシオペア座と北斗七星が、丁度この時刻東西に並んでいまして、これが南北に位置する時には北の方が地上に近すぎて明るくて見えませんからこの辺が、一番きれいに見える時だと思えます。南の空に目を移せば、同時刻、ほぼ真上に見事な冬の大三角形がオリオン座の横に形作られてい

ます。満月で有っても肉眼で誰でも認められる、カシオペア座、北斗七星、そしてオリオン座。季節はこれから寒さを増して行きますが、夜空は、その輝きを失う事は有りませんし、空気が冷たいからそう感じるのかは定かでは有りませんが、ぴくんと張りつめた空気の中で眺める冬の夜空は、私には夏よりもきれいに感じる瞬間でして、何よりの癒しのひと時です。

季節を問いませんが、世間から離れて海辺か山間地等にお出かけの折には、是非、夜空を見上げて下さい。輝きが全然違いますから。

川西町議会議員  
芝和也



## 整理、処分するといい事

最近の私は妙に身の周りを整理することに熱中している。

少し前、「断捨離」という言葉が流行ったが、まさにそれ。私より一歳年上の知人は夫に先立たれ、大きなお家に一人住まい。彼女は「私が亡くなったら子どもに迷惑がかららないように・・・」と持ち物を整理、処分していったとの事。私も同世代、人ごとではない、と少々焦りにも似た気持ちで片付け始めたというわけである。

片付けるといふ事は自分を見つめ、発見できるいい機会だとわかった。私はきちんと直し過ぎる

面があり、必要な時にあつたふたと探し回る癖がある。「何だ、ここにあつたのか」「今の私には必要がない、捨てよう」なんて思ったり、「うーん、これ何かに利用出来ないかなー」と考えると別の活用方法がひらめいたりする事がある。

物は使つてあげないとその使命を果たす事は出来ない。物を生かすつても不要な物は思い切つて処分していったら、心の垢を落とし、身軽になつたよな気がした。身も軽くなるというのだが。。

田原本町議会議員  
森良子

